

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	甲南町下礪尾 (下礪尾)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	11.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	11.8 ha
② 田の面積	11.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.5 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	1.0 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.8 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

特定の担い手に7割近く集積が進んでいる。今後も離農者の方の集積が進む予定となっている。ただ、鹿・猪等による被害が増加しており、特定の担い手では対応が難しくなっている。また、畦畔の面積が大きく草刈り作業も同様の課題となっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

専ら水稻の作付を行い、畜産農家と連携し家畜ふんの圃場への還元を進める。
 獣害対策の強化に向け、市と連携し対応策を検討する。また、草刈り作業の負担を減らすため草抑えシート等を活用し作業負担の軽減を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
管理しやすい圃場を優先し効率を上げる。 面積の小さな圃場を集約し作業効率を上げる。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	66.1	%	将来の目標とする集積率
			71.6 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
現在ほぼ達成出来ている。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
ほぼ達成している
(2)農地中間管理機構の活用方法
中間管理機構を活用して権利設定を進める。 地主の名義相違は中間管理機構での対応を望む
(3)基盤整備事業への取組
用水路保全。小規模ほ場の集約。草おさえシートの活用。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

√	①鳥獣被害防止対策	√	②有機・減農薬・減肥料	√	③スマート農業		④輸出		⑤果樹等
	⑥燃料・資源作物等	√	⑦保全・管理等		⑧農業用施設		⑨その他		
【選択した上記の取組内容】									
侵入防止柵や檻の設置。ドローンの活用。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		水稻	7.8 ha	ha	水稻	8.3 ha	ha		
利用者		水稻	1.1 ha	ha	水稻	1.1 ha	ha		
利用者		水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha		
利用者		水稻	2.6 ha	ha	水稻	1.9 ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	4経営体		11.8 ha	0 ha		11.6 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)